

# 東京農業アカデミー事業の各種研修・セミナーの違い

ステージ 対象者	就農検討期	就農準備期	就農初期	経営発展期
農業後継者等 で技術・経営を継承 できない後継ぎ等	<p>○就農相談 ・相談者の状況、技術レベルや意向等を受け、適切な研修等を紹介 ⇒青年農業者確保育成対策（財団）</p> <p>○農業体験研修 (主に農外新規参入者を対象とするが、特に必要があれば実施する)</p>	<p>○農業体験研修 (主に農外新規参入者を対象とするが、特に必要があれば実施する)</p> <p>○技術研修 ・農林総合研究センターで栽培技術等を体系的に学ぶ 1年の研修 ⇒（農林水産振興財団農林総合研究センター）</p>	<p>○営農力育成研修 指導農業士の指導により、作物の栽培等の技術を体系的に習得する (年間60日程度) ⇒担い手確保育成及び女性就農支援事業（財団）</p> <p>○フレッシュ&amp;Uターン農業後継者セミナー 就農後に技術・経営の基礎を座学・実習等により行うセミナー型の研修 ⇒農業後継者育成対策（普及センター）</p>	<p>○経営力強化セミナー 収益力向上やコスト削減等により、経営高度化を支援する講座の開催 ⇒意欲的農業者経営発展対策（農振事務所技総調・普及センター）</p>
親元就農			<p>○農業実践力養成セミナー 就農初期の基礎的な栽培技術の習得を希望する農業者向けに行う、実地での栽培等の実践的な研修 ⇒農業後継者育成対策（普及センター）</p> <p>○農業技術研修 指導農業士等の指導で今後の農業経営に必要な技術や知識を習得 (20日程度) ⇒担い手確保育成及び女性就農支援事業（財団）</p>	<p>○高度・先進技術セミナー 新技術等の農業者ニーズを踏まえたテーマ別講習会の開催 ⇒意欲的農業者経営発展対策（農振事務所技総調・普及センター）</p> <p>○女性が輝く東京農業特別セミナー 女性の活躍推進に実効性の高い講座を開催 ⇒（農振事務所技総調・普及センター）運営は外部委託</p>
農外新規参入者	<p>○農業体験研修 ・指導農業士の下で短期（5日以内）の農作業体験研修を実施 ⇒担い手確保育成及び女性就農支援事業（財団）</p> <p>○雇用就農研修 ・雇用就農希望者向けの農作業研修を実施（5～10日程度） ⇒担い手確保育成及び女性就農支援事業（財団）</p>	<p>○新規就農者育成研修 ・フィールドを活用した実践的な農業技術を習得する 2年の研修 ⇒八王子研修農場事業（八王子研修農場）</p>		